News Release



<u>志賀原子力発電所 1 号機 原子炉再循環流量制御装置に係わる</u> <u>警報の発生について</u>

平成22年4月2日 北陸電力株式会社

志賀原子力発電所1号機は定格熱出力一定運転中のところ、本日(4月2日)3時55分、「再循環流量制御装置¹軽故障」等の警報が発生し、原子炉再循環流量制御装置が自動で予備の回路に切り替わりました。志賀1号機は安定に運転を継続しています。なお、この切り替わりに伴い、発電機出力が55万2千キロワットから54万7千キロワットに変りました。

原因は制御装置内の電子基板の故障であり、今後準備が整い次第、基板を取り替え、 本日中に復帰する予定です。

なお、基板の取り替えにあたっては、一時的にわずかに出力が変動しますが、安全上の問題はありません。

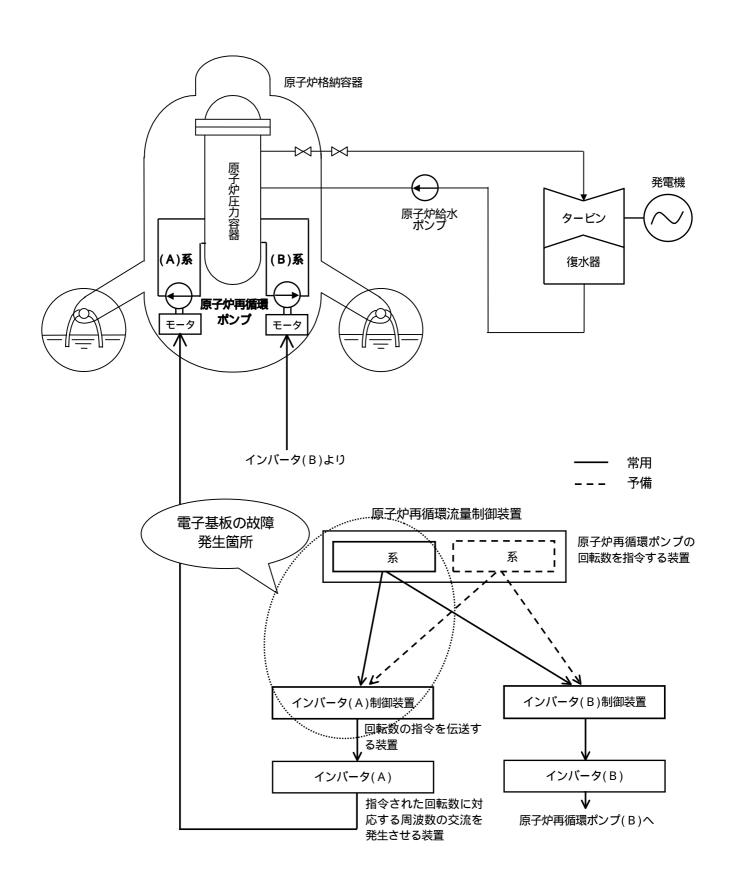
排気筒モニタおよびモニタリングポストの指示値に変化はなく、外部への放射能の影響はありません。

本事象は、法令および安全協定に該当する事象ではなく、石川県、志賀町と締結している連絡基準に係る覚書に従い、当該自治体へ連絡しています。

以上

添付資料:志賀1号機 原子炉再循環流量制御装置 概要図

1 原子炉再循環流量制御装置 原子炉内の冷却水の循環流量を調節し、原子炉出力を調整するための制御装置



志賀 1 号機 原子炉再循環流量制御装置 概要図